

JODC / 競技会クラス&オープンクラス

音量チェックと小道具の搬出入について

(1)音量チェックや小道具設置の際、スチュワード(ホワイエ内のスタッフ)が犬のリードを持ったり、小道具を運んだりすることはしません。

必要に応じて補助を頼むか、クレートを用意してください。

※必要な補助の手配はハンドラー自身で行ってください。

(2)前の演技者がリングから出たら、ホワイエに移動できます。

小道具がある場合は、その時にホワイエに運んでください。

(3)「音量チェックをお願いします」というアナウンスで、ハンドラーはリング内、又はホワイエでチェックをしてください。

リング内にはハンドラーしか入れません。犬が入ると失格となります。

音量チェックの際、小道具設置はしないでください。音量チェックをしたら一度ホワイエに戻り、すぐに小道具の設置を開始してください。

(4)小道具・付属品の搬入と搬出の時間は、各 1 分 30 秒で合計 3 分となります。搬入、搬出共に 1 分 30 秒を超過した場合は警告、2 分を超過した場合は失格となります。

(5)搬入：ハンドラーが犬と共に入場時にリングへ持ち込まない小道具は、最大 2 名(2 人の補助者、又はハンドラーと補助者 1 名)によって搬入することができます。最初に搬入する者が入場した時点から 1 分 30 秒の計測が始まります。

(6)搬出：ハンドラーが小道具を全部持って退場できる場合は、全部持って退場してください。全部持てない場合は、小道具を1つも持たずに(7)の方法で搬出してください。

(7)搬出：一度犬とハンドラーはリングから退場してください。ハンドラーと犬がホワイエに戻ったら、最大2名(2人の補助者、又はハンドラーと補助者 1 名)で小道具を搬出してください。1分30秒はハンドラーがリングを出た時点から計測されます。リングを出た犬が再度リングに入ると失格です。

JODC / 小型犬の抱っこをしたままでの入退場について

(1)ホワイエからリングに入る境界線を抱っこで入退場することは可能です。

(2)抱っこのまま入場した後、スタート位置につく前に一度地面に降ろして、スタート位置に犬が自らつくようにしてください。

(3)演技の最後のポーズが、抱っこ、ハンドラーの背中に乗っている、ハンドラーが折り曲げた足の裏の上に乗っている、立っているハンドラーの足に両前足をかけているなど、犬の4本の脚が地面についていない場合は、一度4本の脚を地面につけさせてください。

※犬の4本足を地面に付けずに抱っこして退場すると失格となります。

(4)4本の脚が地面についた状態を作った後、そのまま犬を歩かせて退場するか、抱っこして退場したい場合は抱っこで退場してください。